



立山砂防事務所が所在する立山町千寿ヶ原地域の防災訓練が、立山黒部アルペンルートの玄関口である立山駅周辺で行われ、大雨で土砂災害警戒情報と避難指示が発令されたとの想定で、立山駅構内や富山地方鉄道の電車内から乗客等（台湾からの団体客約30人含む）をグリーンビュー立山に設けた避難所まで誘導しました。

立山砂防事務所職員は、情報伝達訓練及び「土砂災害」に関する講演等に参加し、地域住民の皆様へ土砂災害防止や砂防の役割について理解を深めていただきました。

千寿ヶ原地域防災コミュニティ防災訓練

◎実施日：令和6年6月6日（木）9:30～11:30

◎目的：地域住民、観光客及び周辺事業所に勤務する従業員等を災害から保護し、円滑に避難させる。

◎想定：大雨の影響により、千寿ヶ原地域において土砂災害警戒情報及び「避難指示」が発令。また、立山駅を発車した富山地方鉄道の車両が軌道内に流れ込んだ土砂（土砂崩れ）に乗り上げ起動不能となる。

◎訓練内容：情報伝達訓練、立山駅周辺避難誘導訓練、鉄道車両乗客避難誘導訓練、緊急搬送訓練

◎講演会：土砂災害について（立山砂防事務所）
地震・火山災害について（富山地方気象台）
火山ガスに関する基礎知識及びガス防災備品について（環境省立山自然保護官事務所）

◎参加団体：千寿ヶ原町内会、立山砂防事務所、
国立登山研究所、立山カルデラ砂防博物館、
グリーンビュー立山、立山黒部貫光（株）、
富山地方鉄道（株）、千寿ヶ原地区公共工事受注業者

◎協力機関：上市警察署、富山県警察警備部機動隊、
立山町役場、立山町消防本部、
環境省立山自然保護官事務所、富山地方気象台

◎参加者：台湾からの観光客を含む約100名



台湾からの観光客も参加して行われた
鉄道車両乗客避難誘導訓練



富山県警察警備部機動隊による
レスキュー車両と資機材の説明



立山砂防事務所職員による土砂災害の講演



講演会の様子